

連合徳島ユースターNEWS

(2022年度 第1号)



去る2021年12月6日「2022年次総会」において新役員体制、活動計画他の承認をいただき、2022年度の活動が始まりました。(総会の報告他については、NEWS総会特別号をご参照ください)

以下、冬から春頃にかけての内容となりますが、以後の新メンバーでの活動につき、簡単にご報告いたします。

その中でも今回のユースターNEWSでのトピックスとして、2022年3月24日に開催されました「春季学習委員会」の研修レポートを掲載させていただきましたので、お楽しみください。

相変わらず、新型コロナ感染拡大の影響による制約を受けながらの中での活動を余儀なくされておりますが、創意工夫を凝らしながら、歩みを止めることのないよう、青年委員会一同、力を合わせて頑張っていきます！

【経過報告】

[①「第9回 生活困窮者越年支援ボランティア」(2021年12月27日～12月30日)]

●労働福祉会館別館を会場として、期間中の事前準備(配布物品の仕分け等)および当日の配布活動につき、4名が参加しました。(今回が青年委員会としては初めての参画となりました)

[②「青年委員会 第1回幹事会」(2022年1月27日)]

●今年度の学習研修会の方向性や具体的内容の協議、新たな取り組みとしての地域の魅力等に目を向けた情報発信企画の協議等を実施しました。

[③「2022春闘開始宣言集会・連合白書学習会」(2022年2月4日)]

●宣言集会でのアピール対応および集会・学習会への参加により研鑽を深めました。

[④「第42回 部落解放・人権徳島地方研究集会(2022年2月17日～18日)]

●新型コロナ感染拡大の影響で、2月18日の分科会についてはWeb開催、司会対応は事前収録に変更となりました。

[⑤「2022春闘勝利総決起集会」(2022年3月4日)]

●新型コロナ感染拡大の影響で集会は中止となり、青年委員会として対応不要となりました。

[⑥「青年委員会春季学習研修会」(2022年3月24日)]

●NPO法人「クレエール」にて開催され、幹事6名が参加しました。(詳細については研修レポートをご参照ください)

[⑦「徳島中央メーデー」(2022年5月1日)]

●特別決議のアピール対応の予定でしたが、今年はウクライナ侵攻に係る内容に変更となり、国民運動局長での対応となりました。

その他、産別・単組を通じて案内を受ける労働関係セミナー他の各種研修についても、積極的に幹事が参加し、研鑽を深めております。なお、この期間中に幹事会メンバーの変更がありましたので、以下に新幹事の紹介を含め、ご報告いたします。

[文責:四国電力労働組合 小畑 文人]

【新幹事紹介(畠山氏より交代)】



[2022役職]
幹事(新任)
[氏名]
尾崎 海斗
(おざき かいと)
[所属]
JAM
(日鉄鋼管ファイン
チューブ労組)

今年度より青年委員会の幹事を務めることになりました尾崎です。

私自身、趣味がとて多く、たくさんの人たちとコミュニケーションを取る機会がとて多いので青年委員会の活動でもたくさんの方とコミュニケーションをとり活動していきたいと思っています。

また、新型コロナウイルスの影響で活動がうまくいかなかったりすることもあるかもしれませんが、皆さんで助け合って頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

【2022年度 幹事会体制】

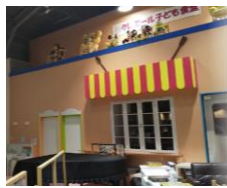
役職	氏名	構成組織
委員長	小畑 文人	電力総連
副委員長	松本 昂大	農協労連
事務局長	新居 一真	自治労
事務局次長	藤井 一記	電機連合
幹事	吉岡 大地	全水道
幹事	恵島 美奈江	UAゼンセン
幹事	畠山 烈士	JAM (~1月末)
幹事	橘 拓	J P 労組
幹事	中藤 徹	全国一般
幹事	河村 孝男	全労金
幹事	宇山 大貴	交通労連
幹事	岡久 駿	電力総連

幹事	尾崎 海斗	JAM (2月~)
----	-------	--------------

【青年委員会春季学習会レポート】

徳島市万代町の「万代ふ頭」の一角にあるNPO法人「Creer(クレール)」。
スペイン語で「信じる」という意味のとおり、障がいのある人が社会の中で自立して働くチャンスを得て、お客さま、地域の人に喜ばれる仕事ができるという可能性を信じて共に努力を続ける、という信念の元に2008年に設立されました。

障がいのある人の就労の場として、お弁当製造販売を中心にレストランを運営するほか、IT、縫製、手工芸、芸術、スポーツ活動、地域交流事業など、幅広い分野の事業に取り組んでいます。



ボランティアスタッフ他の手による装飾等で、温かい雰囲気随所に溢れており、とても居心地が良くリラックスした状態で研修を受けることができました。

この度は、「子ども食堂」事業、「子ども食堂宅食便」事業のを中心に、理事である喜多條雅子さんのご講演をいただきました。



今回の研修で、素敵な和装で講師を務めていただいたNPO法人「クレール」理事の喜多條雅子さんです。
誠意を持って1人1人と向き合う姿勢、穏やかな中にも芯の強さを感じさせるお人柄、大胆さと慎重さを兼ね備えたエピソード等が印象的でした。(個人的感想です)
とても含蓄の深いお話をありがとうございました!



今回、研修に参加した青年委員会幹事会のメンバーです。
この研修での学びを周囲に伝えていくこと、クレール様の取り組みに、今後も、青年委員会として継続して関わっていく決意をお伝えして、結びの言葉としました。

※研修資料他および今回お世話になったクレール様の紹介記事等については、連合徳島HPに掲載しております。興味がある方は是非ご覧ください。